

令和2年12月29日

事務担当

三重県農林水産部 齊藤

畜産課 中村

電話：059-224-2544

県内養豚農場における豚熱を疑う事例の発生について

昨日（12月28日）、県内（伊賀市）の養豚農場において豚熱を疑う事例が発生し、県の中央家畜保健衛生所でPCR（遺伝子）抗原検査を実施したところ「陽性」が確認されました。

この結果を国と協議したところ、国の検査機関において、PCR（遺伝子）抗原検査を実施するとともに、本日（12月29日）朝から、県による農場の立ち入り及び各種検査を実施し、その結果を総括的に判定し、本日（12月29日）18時以降、国において検査結果を確定する予定となりました。

1 養豚農場の概要

所在地：伊賀市内

2 経緯（疑い事例の発生）

（1）昨日（12月28日）8時14分に、県内（伊賀市）の養豚農場から中央家畜保健衛生所伊賀支所に、飼養豚の異状（20頭死亡）について報告があり、同家畜保健衛生所職員が同農場で臨床検査を行うとともに、採取した検体を中央家畜保健衛生所へ搬送しました。

（2）中央家畜保健衛生所において、PCR（遺伝子）抗原検査を実施したところ、23時40分に豚熱の「陽性」が確認されました。

この結果を国と協議したところ、農業・食品産業技術総合研究機構動物衛生研究部門（以下、動衛研）において患畜確定のためのPCR（遺伝子）抗原検査を実施することとなりました。

（3）国及び県の検査結果を総括的に判定し、本日（12月29日）18時以降、国において検査結果が確定される予定です。

3 今後の予定

本日（12月29日）、患畜が確定されれば、速やかに本部員会議を開催し、対象農場の防疫作業を開始する予定です。

なお、本部員会議開催の日程については、決定次第、情報提供をさせていただきます。

4 報道機関へのお願い

- ・現場での取材は、本病のまん延を引き起こす恐れがあること、農家の方のプライバシーを侵害するおそれがあることなどから、自粛いただきますようお願い申し上げます。特に、ヘリコプター・ドローンを使用する取材は防疫作業の妨げとなるため、自粛いただきますようお願い申し上げます。
- ・取材については、三重県CSF・ASF対策本部（県庁）において対応する予定ですので、県現地機関、市町（伊賀市）等への取材は防疫措置の遅れにつながる恐れがあるため、自粛いただきますようお願い申し上げます。
- ・今後とも、迅速で正確な情報提供に努めますので、御協力をお願いいたします。

5 その他

豚熱は、豚、いのししの病気であり、人に感染することはありません。

また、感染した豚の肉が市場に出回ることはありませんが、仮に感染した豚の肉を摂取しても人体に影響はありません。